

決 算 報 告 書

平成24年3月31日

国立大学法人秋田大学

平成23年度 決算報告書

国立大学法人秋田大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	10,107	11,296	1,189	(注1)
うち補正予算による追加	112	112	-	
施設整備費補助金	872	549	△ 323	(注2)
うち補正予算による追加	615	-	△ 615	(注2)
補助金等収入	424	1,010	586	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	46	46	-	
自己収入	15,887	17,188	1,301	
授業料、入学料及び検定料収入	2,877	2,857	△ 20	
附属病院収入	12,871	14,173	1,302	(注4)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	139	157	18	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,352	1,729	377	(注6)
引当金取崩	52	54	2	
長期借入金収入	2,930	2,942	12	(注7)
目的積立金取崩	-	219	219	(注8)
計	31,670	35,037	3,367	
支出				
業務費	24,939	26,619	1,680	
教育研究経費	13,123	12,838	△ 285	(注9)
うち設備災害復旧事業	17	17	-	
診療経費	11,816	13,781	1,965	(注10)
施設整備費	3,848	3,538	△ 310	(注11)
補助金等	424	1,007	583	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,352	1,447	95	(注13)
長期借入金償還金	1,107	1,079	△ 28	
計	31,670	33,692	2,021	
収入 - 支出	-	1,345	1,345	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、繰越(東日本大震災の影響による)した事業等の支出増より、予算金額に比して決算金額が1,189百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、繰越(東日本大震災の影響による)した図書館改修事業の支出増があった一方、補正予算で措置された教育文化学部改修事業及び自家発電設備整備事業が翌年度に繰越となったことにより、予算金額に比して決算金額が323百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、採択件数の増により、予算金額に比して決算金額が586百万円多額となっております。
- (注4) 附属病院収入については、診療単価の増及び外来患者数の増等により、予算金額に比して決算金額が1,302百万円多額となっております。
- (注5) 雑収入については、講習料収入の増及び資金運用による財務収入の増等により、予算金額に比して決算金額が18百万円多額となっております。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、寄附金の受入増により、予算金額に比して決算金額が377百万円多額となっております。
- (注7) 長期借入金収入については、附属病院再開発事業に伴う設備整備事業の一部が工事の遅れにより繰越しとなった一方、繰越(東日本大震災の影響による)した附属病院再開発事業に伴う設備整備事業の支出増により、予算金額に比して決算金額が12百万円多額となっております。
- (注8) 目的積立金取崩については、国際交流会館新営及び附属病院再開発事業に伴う医療機器整備を行ったこと等により、予算金額に比して決算金額が219百万円多額となっております。
- (注9) 教育研究経費については、繰越(東日本大震災の影響による)した事業等の支出増があった一方、退職手当の減及び経費の節減に努めたこと等により、予算金額に比して決算金額が285百万円少額となっております。
- (注10) 診療経費については、病院収入の増加に伴う医薬品等の増及び附属病院再開発事業に伴う経費の増等により、予算金額に比して決算金額が1,965百万円多額となっております。
- (注11) 施設整備費については、(注2、7)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が310百万円少額となっております。
- (注12) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が583百万円多額となっております。
- (注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が95百万円多額となっております。